



◆青少年の健全育成◆

～青少年育成は体験活動から～

もうすぐ夏休みが始まります。子どもたちは学校生活から離れ、様々な体験活動に参加して、心身ともにたくましく成長することを願っています。一方で、毎年命にかかわる事件や事故が発生しています。スマートフォン等での事件・事故にも気をつけたいものです。



青少年保護育成条例



改正されます

2019年7月1日から施行

- POINT 1 児童ポルノ自撮り被害防止のための規定が新設されます。
POINT 2 青少年インターネット利用に関して、フィルタリング利用促進のための規定が整備されます。(保護者の責務)

～ゲーム課金に注意～ 国民生活センターによると「見えないお金」をめぐる相談で近年目立つのが、オンラインゲームの課金(インターネットに接続して遊ぶゲームで、お金を払ってアイテムを獲得する)に関するものだ。未成年のトラブルについての相談が昨年度初めて2千件を超えた。このうち少なくとも850件が小学生の相談だったという。(朝日新聞 1・5・18)

水の事故に注意!



～飲酒・喫煙、薬物乱用～ STOP!

《鹿児島県の状況》補導された少年たち(中高生は約4割)。喫煙、深夜はいかい、飲酒が9割以上
※喫煙、飲酒で5割 (参考:「平成29年青年白書」鹿児島県警)



補導員・センターの巡回指導状況より(4月～5月)

- イオン(ゲームコーナー)で小学生が遊戯、早い帰宅を促した。…4月(2件)、5月(1件)
- サードプラネット(ゲームセンター)で女子中学生が遊戯、入店できないことを伝えた。…4月(1件)
- 公園に小学生が自転車で乗り入れ、禁止であることを指導した。…4月(5件)、5月(1件)
- 小学生が木を振り回したり、公園のフェンスにボールを蹴っていたので注意した…各1件
- 中学生のタスキ忘れあり、着用するよう指導した。…4月(多数)、5月(1回)
- ヘルメットなしの児童生徒をみかけ声掛けした。…4月(小学生5件、中学生1件)
- 安全確認しないで斜め横断する男子中学生を指導した。
- 中学生が自転車で右側通行、危険を伴うので左側通行を指導した。
- 男子高校生の自転車二人乗りを注意したが反応がなかった。
- 公園で遊んでいる小学生に時刻を伝えると帰宅するが、高校生は帰宅しない。
- 高校生男女2人がいたので、時刻等の指導をした。…4月(2件)、5月(2件)



ヘルメット忘れ多いよ!!

※帰宅時刻を把握していない児童・生徒がいる。

◎Aコープやコンビニの店長に話を聞くが児童生徒の変わった行動は見られない。(溝辺地区他)

◎霧島温泉駅周辺及びトイレは清潔に保たれており、駐輪場もきれいである。

◎日当山駅は自転車が整然と並べられており気持ちが良い。(高校生の通学のための自転車)